

SONY

Cloud SDK サンプルアプリ ケーション Python版 IDE 機 能仕様書

Version 0.1.0

2022 - 11 - 10

Table of Contents (目次)

更新履歴	1
はじめに	2
用語・略語	3
参照資料	4
想定ユースケース	5
機能概要、アルゴリズム	6
操作性仕様、画面仕様	8
各BlockでのAPIパラメータ	9
目標性能	10
制限事項	11
未決定事項	12

更新履歴

Date	What/Why
2022/11/10	初版作成

はじめに

- ◆ 本書は、Codespacesにて提供するPython向け開発環境の機能仕様書である。

用語・略語

Terms/Abbreviations	Meaning
Console Access Library	Console for AITRIOSへのアクセス方法を提供するSDK
Codespaces	GitHubが提供するクラウドホスティングかつコンテナ化されたVS Code環境

参照資料

- ◆ Codespacesのドキュメント（外部リンク）
 - ◆ <https://docs.github.com/ja/codespaces>

想定ユースケース

- ◆ Python向けのCodespaces開発環境を提供できる。
 - ◆ ユーザーはリポジトリからCodespacesを起動するだけで、SDK提供のライブラリや開発を補助するツールが準備されたPython開発環境が利用できる。

機能概要、アルゴリズム

Functional Overview

- ◆ リポジトリからCodespacesを起動するだけで、Python開発環境を利用することができる。
 - ◆ エディターとしてブラウザ上でVS CodeのUIが動く。
- ◆ アプリケーション開発に必要なSDK提供ライブラリが利用できる環境を提供する。
 - ◆ GitHubのリポジトリからサブモジュールとして環境に追加されている。
- ◆ 開発補助ツールが利用できる環境を提供する。
 - ◆ 入力補完やデバッグ補助といった開発作業を促進する拡張機能が環境に追加されている。

Algorithm

1. 指定されたPythonベースイメージを利用してコンテナ環境構築を行う。
2. VS CodeのMarketplaceにアクセスして拡張機能をインストールする。
 - ◆ Python
Python開発環境用の機能を利用できる。
 - ◆ Pylance
Python環境にて入力補完機能を利用できる。
 - ◆ Jupyter
 - ◆ Jupyter Keymap
Python開発にてデバッグ補助として VS Code上でJupyter Notebookを利用できる。
3. シェルスクリプトを実行し、提供ライブラリをサブモジュールとして環境に追加する。
 - ◆ Console Access Library
Console for AITRIOSへ接続できる。

Under what condition

- ◆ Codespacesの利用権限を取得していること。
- ◆ Console Access Libraryのプライベートリポジトリアクセス権限を取得していること。

API

◆ 無し

Others Exclusive conditions / specifications

◆ 無し

操作性仕様、画面仕様

How to start

- ◆ Codespacesでの環境構築手順
ユーザーは本開発環境（リポジトリ）をForkし、複製されたリポジトリ上でCodespacesを起動する。起動操作後、環境構築が行われている間Codespaces側が提供する準備画面が表示される。

各BlockでのAPIパラメータ

◆ 無し

目標性能

◆ 無し

制限事項

◆ 無し

未決定事項

◆ 無し